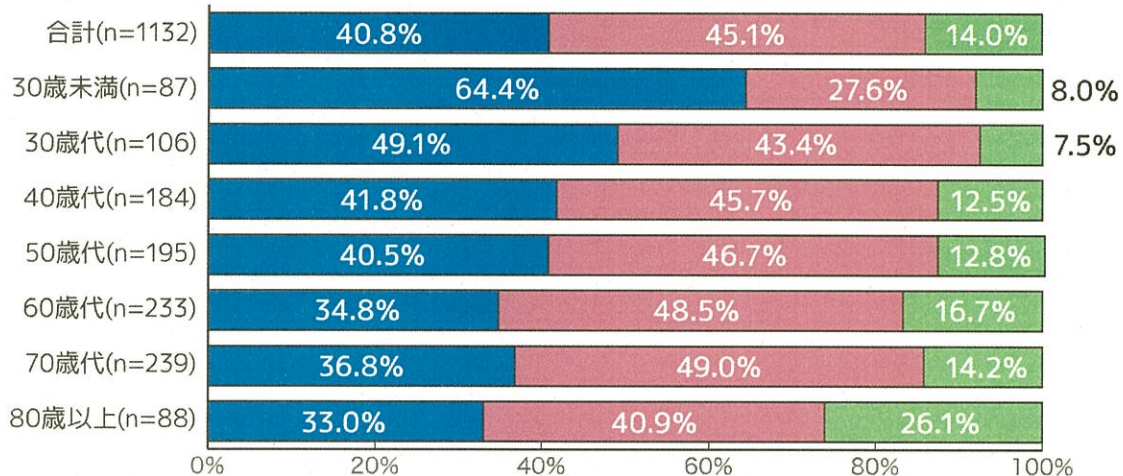


8. 同和地区に対する忌避的態度

同和地区に対する忌避的態度について、報告書の「第2部 研究編」から属性と同和地区に対する忌避的態度の関係について一部抜粋して、紹介します。

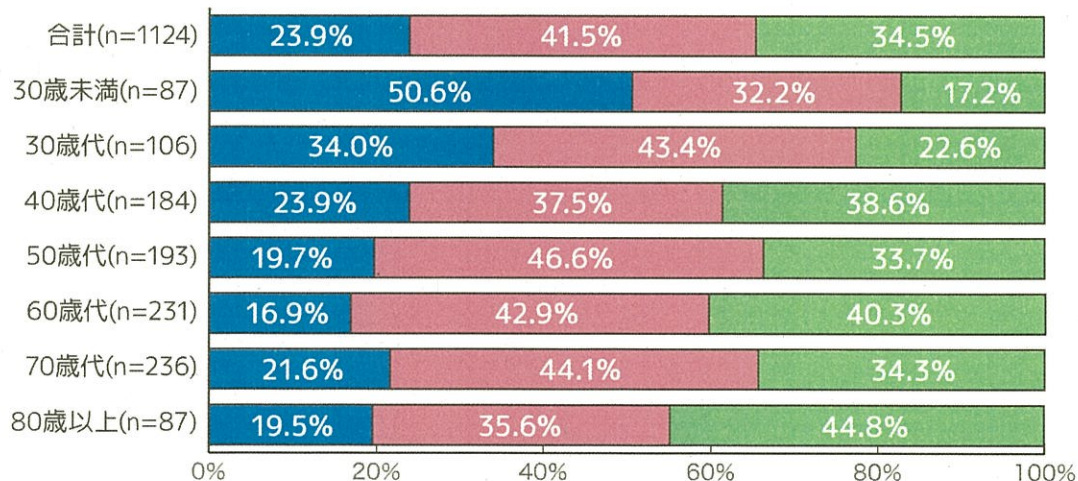
「年齢階層別」×「A.同じ小学校区内に同和地区がある」



■ まったくこだわらないでその家を買う(借りる) ■ こだわりはあるが条件がよければ買う(借りる) ■ どれだけ条件がよくても買い(借り)たくない

「A.同じ小学校区内に同和地区がある」場合は、年齢階層別で有意な差が見られます。おおむね高齢になるほど「どれだけ条件がよくても買い(借り)たくない」とする割合が高くなっており、30歳代以下では1割に満たないのに対し、80歳以上では4分の1程度を占めています。

「年齢階層別」×「B.物件(住宅)が同和地区内にある」



■ まったくこだわらないでその家を買う(借りる) ■ こだわりはあるが条件がよければ買う(借りる) ■ どれだけ条件がよくても買い(借り)たくない

「B.物件(住宅)が同和地区内にある」場合は、年齢階層別で有意な差が見られます。30歳代以下の若年層と高齢層を比較すれば、30歳未満では2割に満たないのに対し、80歳以上では半数弱を占めるなど、おおむね高齢になるほど「どれだけ条件がよくても買い(借り)たくない」とする割合が高くなっています。ただし、40歳代~70歳代ではその割合は3~4割程度占めており、大きな違いがないことにも注意が必要です。